

出土木簡積文(抄)



## 凡例

- (一) 積文の漢字は概ね現行常用自体に改めた。
- (二) 積文に加えた符号はつぎの通りである。
- 木簡の表裏に文字のある場合、その区別を示す。
  - 木簡の上端もしくは下端に孔が穿たれていることを示す。
  - 欠損文字のうち字数が確認できるもの。
  - 欠損文字のうち字数が推定できるもの。
  - 欠損文字のうち字数が数えられないもの。
  - 記載内容から見て上または下に一字以上の文字を推定したもの。但し、削屑においては煩雑になるので原則として省略した。
  - 抹消により判読困難なもの。
  - 〰〰 抹消した文字の字画の明らかな場合に限り原字の左傍に付した。
  - 〰 異筆、追筆。
  - ∖ 合点。
  - 〔 〕 校訂に関する注のうち本文に置き換わるべき文字を含むもの。
  - ( ) 右以外の校訂注および説明注。
  - 〔 × 〕 文字の上に重書して原字を訂正している場合、訂正箇所の左傍に・を付し原字を上のを領で右傍に示した。
  - カ 編者が加えた注で疑問の残るもの。
  - ママ 文字に疑問はないが意味の通じ難いもの。
  - (三) 積文下の上段のアラビア数字は、木簡の長さ・幅・厚さを示す(単位はミリメートル)。欠損・二次的整形の場合、現存部分の法量を括弧つきで示した。なお長さ・幅は木簡の文字の方向による。
  - (四) 積文下の中段に現在の遺存の形態を示す型式番号を記した。型式番号は次の通りである。なお端とは、木簡を木目方向においた時の上下両端をいう。

- 011型式 長方形の材のもの。
- 015型式 長方形の材の側面に穴を穿ったもの。
- 019型式 一端が方頭で、他端は折損・腐蝕などによって原形の失われたもの。原形は011・032・051型式のいずれかと推定される。
- 021型式 小型矩形のもの。
- 022型式 小型矩形の材の一端を圭頭にしたもの。
- 031型式 長方形の材の両端の左右に切り込みをいれたもの。方頭・圭頭など種々の作り方がある。
- 032型式 長方形の材の一端の左右に切り込みをいれたもの。
- 033型式 長方形の材の一端の左右に切り込みをいれ、他端を尖らせたもの。
- 039型式 長方形の材の一端の左右に切り込みがあるが、他端は折損・腐蝕などによって原形の失われたもの。原形は031・032・033型式のいずれかと推定される。
- 041型式 長方形の材の一端の左右を削り、羽子板の柄状に作ったもの。
- 033型式 長方形の材の一端の左右を削り、羽子板の柄状にし、左右に切り込みをいれたもの。
- 049型式 長方形の材の一端の左右を削り、羽子板の柄状にしているが、他端は折損・腐蝕などによって原形の失われたもの。
- 051型式 長方形の材の一端を尖らせたもの。
- 059型式 長方形の材の一端を尖らせているが、他端は折損・腐蝕などによって原形の失われたもの。原形は033・051型式のいずれかと推定される。
- 061型式 用途の明瞭な木製品に墨書のあるもの。
- 063型式 用途未詳の木製品に墨書のあるもの。
- 081型式 折損・割截・腐蝕その他によって原形の判明しないもの。
- 091型式 削屑。
- (五) 積文下の下段に発掘調査回数と、出土地点を示す小地区名(アルファベット・数字)を記した。また柱穴出土の場合、掘形・抜取の別が判明するものは注記した。
- (六) 最下段のゴチック体の数字は写真図版のプレート番号である。





(31) 三方郡乃止三家人羽志米六斗 141.32.6 031 一一〇次 IL64 柱掘形 39

(32) ・「金勝勝 今□報□」

〔恐カ〕

□々□若子御前□

〔金カ〕

□金八十八乙巳

・「勝火火長□□」

恐恐受給又欲

「九□大□大」

(131).35.2 081 一一〇次 IK62 柱掘形 39

南北棟建物SB九〇七五

(33) □大伴二人 三富

(94).(17).6 081 一一〇次 IB69 39

南北棟建物SB九〇七六

(34) ・  
□□□申カ  
□□□

・二□

(69).(15).3 081 一一〇次 ID73 柱掘形 39

東西塀SA九〇六四

(35) ・所部 食

・  
□□□赤カ  
□□□

(112).(32).11 065 一一〇次 IG74 柱掘形 40

東西塀SA九〇六〇

(36) 隱伎国周吉郡 山部郷生壬部佐奈  
海藻六□ □

〔斤カ〕

(152).28.4 039 一一〇次 IK68 柱掘形 40

柱SX九〇八六

(37) 雇工春刀良 (柱根側面墨書)

長(540) 径388 061 一一〇次 IN64 41

東西橋SC八四六五

(38) 右廿八

370.(255).77 061 九九次 KR65 41

D 溝・土坑出土木簡

土坑SK九〇九〇

(39) ・姦里 知□里〔立カ〕

□マ里 長谷マ里

・  
□□□里〔和之取カ〕

前里 青見里  
石寸里

(159).(25).2 081 一一〇次 IK63 39

(40) 六月□〔七カ〕

091 一一〇次 IK63 42

(41) 郡□〔郡カ〕

091 一一〇次 IK63 42

斜行溝SD九〇四一

(42) □甘首名 野国足〔大カ〕

(95).13.3 019 一一〇次 IL61 39

(43) □□マ里〔倭カ〕

(37).(27).2 081 一一〇次 IL61 42

